

妻ヶ丘中学校だより

令和5年6月19日 校長 深江 祐史

1 都城地区中学校総合体育大会お疲れさまでした。

5月31日(水)の水泳競技を皮切りに6月14日(水)のソフトテニス競技まで、2日間の雨天順延もありましたが、多くの3年生にとっては最後の大会となる都城地区総合体育大会が終了しました。

私も妻ヶ丘中の校長として、可能な限り会場に出向いて応援させていただきました。水泳競技では、多くの選手の必死の泳ぎがありました。特に長距離種目は本当に見ている方がキツくなるような頑張りでした。陸上競技では、暑さの中、仲間を大声で応援する姿があり(本校が応援を始めたら他校も次々に応援ははじめました)、それに応える選手の見事なパフォーマンスがありました。バレーボール競技では、男女ともとてもチームワークを感じさせる試合ぶり、男女とも一セットも取られずに見事優勝、素晴らしかったです。柔道競技では、切れ味鋭い(たぶん利き手と逆からの切り返し)技で見事一本勝ち。バドミントン競技では1ゲーム目と2ゲーム目で見違えるような動きの試合。剣道競技では粘りに粘って引き分けに持ち込む試合や鮮やかな一本勝ちの試合。卓球競技では、フルセットにもつれる緊張感あふれる試合を部員全員で励ます姿。女子バスケットボール競技では、強豪相手に完全に押している時間帯もありました。男子バスケットボール競技では、残り0秒での1点差の見事な逆転勝ち、興奮しました。軟式野球競技では、終盤3点差を逆転した劇的な試合も実に見事でした。

なぜ、他校の試合時間は長く感じて、妻ヶ丘中の試合はあっという間に時間が経ってしまうのか…そう思いながら皆さんの頑張りを見せて頂きました。

今回は、屋外競技が雨天順延となった影響で、通常よりも多くの競技を応援することができましたが、それでも全員の応援ができたわけではありません。直接、応援に行けなかった競技の皆さん申し訳ありませんでした。しかし、各顧問の先生から皆さんの頑張りの報告を受けています。参加した生徒、応援した生徒全員、本当によく頑張りました。

なお、思いもよらないケガやアクシデント、インフルエンザ等、本当に悔しい思いをした人もいたようです。周囲が簡単に声をかけられないような辛いことですが、それでも皆さんはまだまだ中学生で人生はこれからも続きます。どうぞ今回経験した全てのことを次のステップに活かしてほしいと思います。

コロナ禍明け、声出し応援が解禁され、大声援、太鼓の音…数年前の雰囲気が戻ってきた中総体となりました。生徒及び保護者の皆さん、本当にお疲れさまでした。

※結果の概要につきましては、[学校HP【メニュー・部活動】](#)に記載してあります。

なお、本校からは、7月8日(土)～24日(月)に開催される第74回宮崎県中学校総合体育大会に104名の生徒が参加します。私は、軟式野球競技の会長でしたが、敗れたチームの選手が涙を流していた姿を思い出します。県大会に出場する皆さんは、地区代表として、そういう悔しい思いをした選手の分まで、頑張ってください。

また、本校には部活動ではないけれど、学校外活動としてクラブチーム等で様々な活動をしている生徒もいます。これから試合が続くと思いますが、精一杯頑張ってください。そしていよいよ吹奏楽部の番ですね。コンクールの演奏日時【7/16(日)15時10分】も決まったようです。自分たちの音楽を大ホールでしっかり表現できるよう頑張ってください。たくさんの方が応援しています。

2 令和5年度第1回学校運営協議会が開催されました

6月15日(木)の午後、本校において第1回妻ヶ丘中学校学校運営協議会が開催されました。本市の小・中学校は全てコミュニティ・スクールであり、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって学校の課題解決や特色ある学校づくりを進めています。ここ数年は、コロナ禍の影響で、予定していた取組等が進められなかったこともありましたが、学校も地域も状況はずいぶん変わってきています。本年度も委員の皆様の見意見をいただきながら、本校の教育活動を進めて参りたいと考えております。なお、本年度の委員の皆様は以下のとおりです。1年間どうぞ、よろしくお願いいたします。



- ・岩元 努 委員(妻ヶ丘地区まちづくり協議会教育文化部会長) <運営協議会委員長>
- ・川添 康史 委員(前東町公民館長) <運営協議会副委員長>
- ・二見 重弘 委員(妻ヶ丘地区自治公民館連絡協議会会長)
- ・堀川 渉 委員(妻ヶ丘地区まちづくり協議会会長)
- ・齊藤 卓治 委員(一万城南部地区公民館長) ・川畑 洋子 委員(元PTA会長)
- ・早川 純子 委員(南九州大学教授) ・川寄 俊一 委員(現PTA会長)

3 都城地区保護司会妻ヶ丘支部の皆様が来校されました。

6月16日(金)午後には本地区の保護司の皆様が来校され、意見交換等を行いました。特に近年話題になっているヤングケアラーの問題について、学校と地域が適切に連携して解決を図っていくことの必要性について確認がなされました。改めて本地域は多くの人に見守られていることがわかり、とても心強く感じました。今後とも本校の生徒をどうぞよろしくお願いいたします。



都城地区保護司会 妻ヶ丘支部

- ・ハヶ代 俊夫 氏(令和5年度支部長)
- ・杉村 義秀 氏 ・南川 康子 氏 ・盛満 和男 氏 ・石井 秀信 氏
- ・平瀬 修 氏 ・福島 勝郎 氏 ・西 明美 氏